

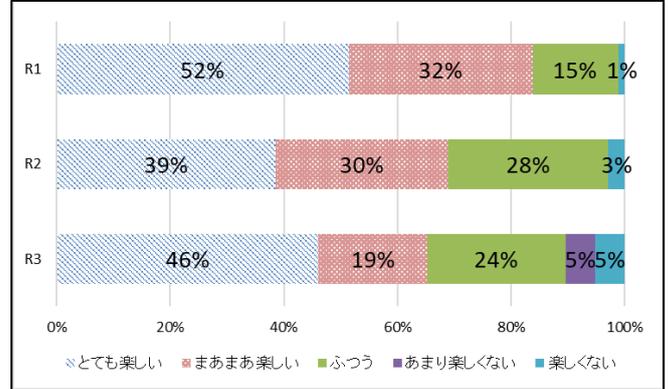
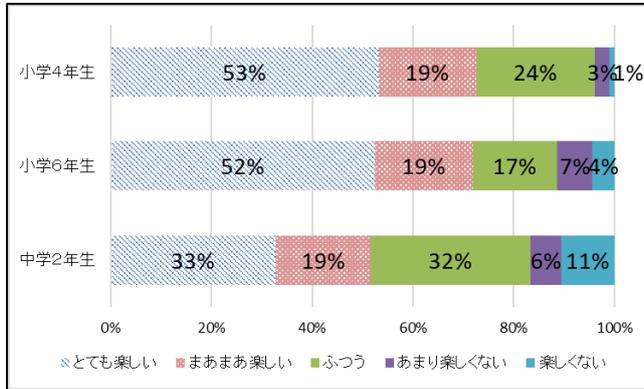
給食についてのアンケート結果報告

実施日：令和4年1月

調査対象：伊予市内小学校4年生、6年生、中学校2年生

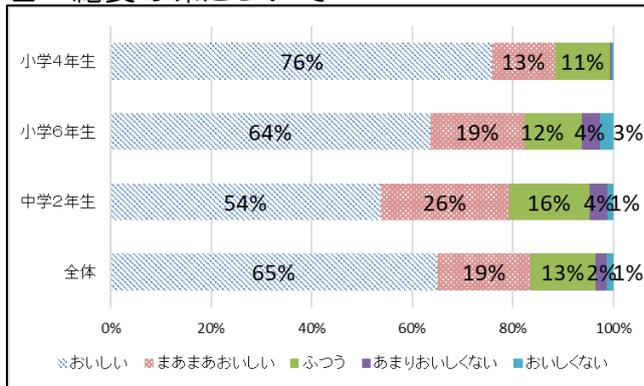
回答数：小学校4年生311名、6年生227名、中学校2年生275名

1 給食の時間について

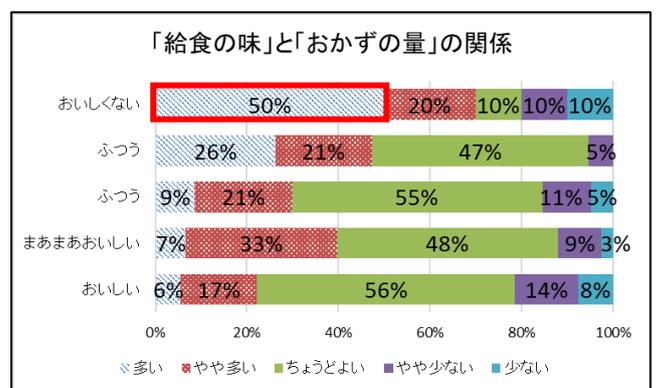
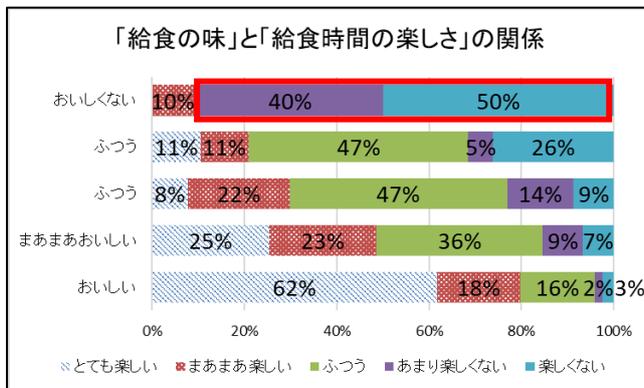
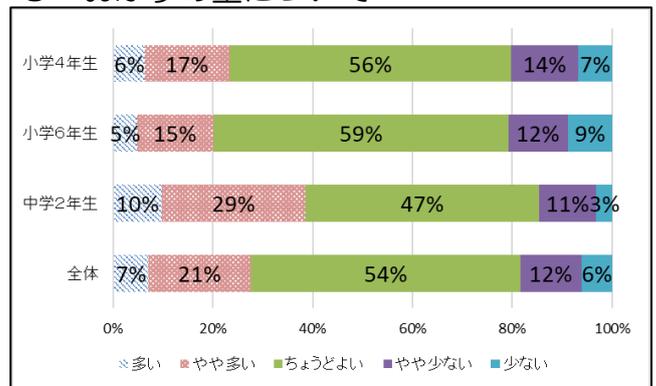


今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、黙食を実施しています。今年度から回答選択肢に「あまり楽しくない」を追加したため、昨年度と単純に比較することはできませんが、「とても楽しい」の割合は増えています。児童生徒にとって、黙食が特別なことではなくなりつつあるのではないかと考えられます。

2 給食の味について

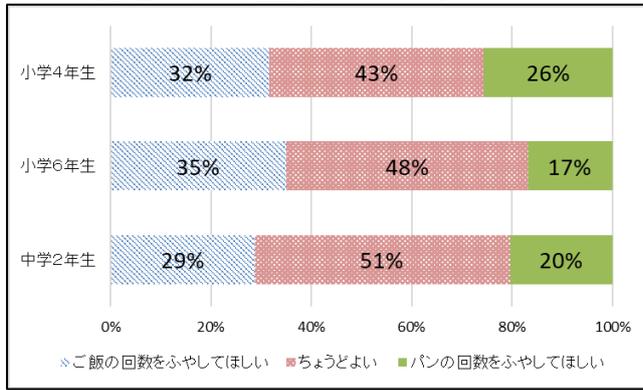


3 おかずの量について



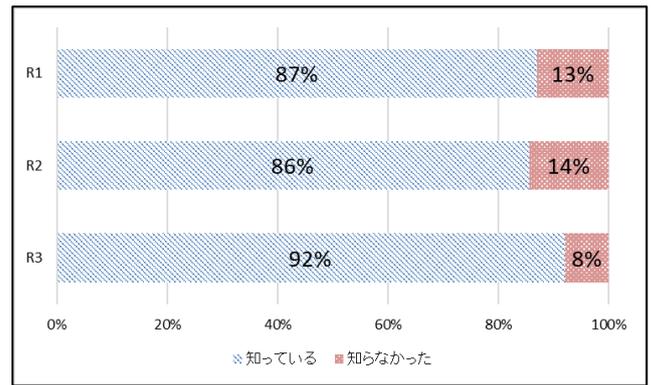
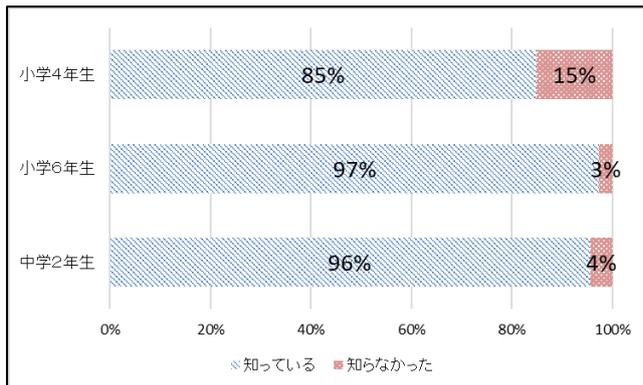
給食の味について「おいしくない」と回答した児童生徒は、給食の時間については「あまり楽しくない」「楽しくない」と感じ、おかずの量については「多い」と感じている割合が高い傾向にあります。

4 ご飯とパンの回数について



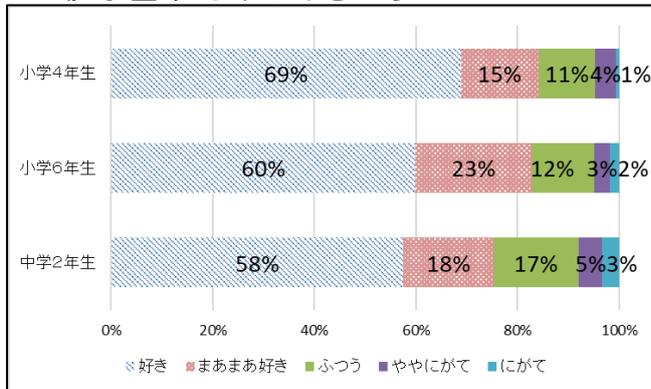
ご飯は週3回、パンは週2回提供しています。半数の児童生徒は「ちょうどよい」と感じているようです。

5 給食で伊予市や愛媛県でとれた食べ物が使われていることを知っていますか？



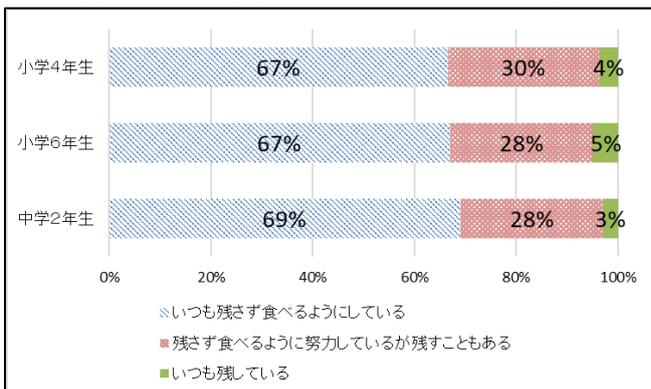
今年度から給食時間の放送で今日の給食に使われている伊予市産の食材を紹介しています。その成果もあり、今年度は給食に地場産物を使っていることを知っている割合が例年より5%程度高くなりました。

6 伊予國みそ汁は好きですか？



毎月、伊予市食育の日に合わせて実施している「伊予國みそ汁」には、旬の伊予市産の食材を使っており、地場産物を知り、味わう機会になっています。

7 給食は残さず食べようとしていますか？



SDGs 関連の質問として、今年度から新設した項目です。ほとんどの児童生徒が残さず食べようとしているようです。